

— シニアの技術を伝承するとともに研修会で更に質の高い介護を目指す —

株式会社 白樺

所在地 大分市
業種 医療・福祉業
事業内容 デイサービスセンター、住宅型有料老人ホームの運営
設立年 平成24年
従業員数 29人（うち65歳以上 4人）
高齢者雇用制度

定年は65歳、以降70歳まで嘱託で継続雇用が可能



シニア雇用の背景・取組

当社は、大分市内でデイサービスセンターや有料老人ホームなどの介護施設を運営しています。規則では65歳定年で70歳までの継続雇用ですが、実運用では雇用上限年齢は考えておらず、70歳を超えても元気で働く意欲があれば更に継続できるよう柔軟に対応しています。

当社の60歳以上の比率は約40%を占め、ヘルパー、調理をはじめそれぞれの部署で主力として活躍しています。また、若い従業員の指導を行うとともにプライベートな面でも相談役として頼りにされています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

全従業員を対象に毎年健康診断を受診します。その結果によっては、再診や病院での診察を促し、異常の早期発見、早期治療ができるようフォローアップに努めています。

また、介護に必要な感染症防止や虐待防止、人間力向上などの研修会も定期的を開催し、更なるスキルアップを目指すとともに業務の改善につなげています。

活躍シニアのご紹介 玉井 千津子さん（71歳）

有料老人ホームで、主に入居者の生活サポートや部屋の掃除、ベッドのシーツ交換の仕事を担当しています。

毎日、周囲の方に笑顔で接することを心掛けています。そのため寝不足ではすぐに表情に現れますので早寝早起きを徹底するなど健康管理には十分気を付けています。

ヘルパーの仕事が大好きで、人の役に立っていると思うとやりがいを感じます。

若い人と接していると自分も気持ちが若くなります。家に閉じこもらず、働いて若い人々とコミュニケーションを取ることで充実感が得られます。



仕事中の玉井さん